

いしかわ総合スポーツセンターの平成22年度管理状況

施設所管課	教育委員会 スポーツ健康課
指定管理者	石川県体育協会グループ 代表 谷本正憲
指定期間	平成20年4月12日～平成23年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 〔不十分な場合、その理由、指摘事項を記入 新規業務に関しては、新規であることが分かるよう記入〕
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設のホームページを運営し、イベント情報や館内案内の情報提供を行うとともに、県スポーツ施設予約システムを有効に活用した受付を行っている。 年2回センター全職員による接遇研修を実施している。 団体見学には職員が同行し、館内を説明している。 (対応見学8件、304人) <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> H20 夏から閉館時間を午後9時から10時に延長している。 競技特性に応じ安全に気持ちよく使用出来るよう、アリーナ利用面の効率的な配分に努めている。 館内に展示ブースを設けスポーツへの関心を高めた。 館内に写真、絵、観葉植物を設置するとともに、BGMにより明るい雰囲気づくりに努めた。
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 一定期間受講する各種スポーツ教室の開催 28スクール 参加者数 8,456人 1回単位で受講できるレッスンプログラムの開催 115レッスン 参加者数 35,409人 石川県体育協会が支援する「チーム石川アスリートクラブ」の体力測定からトレーニング室利用まで専門スタッフが、サポートしている。 メンタルトレーニングセミナー、栄養セミナー等を開催し指導者への啓発を行う。 <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページと携帯サイトを運営 パンフレットの作成 自主事業用130,000部、施設案内用10,000部 各種情報誌にイベント等の掲載依頼 新 職員互助会、教職員互助会における利用券の導入 <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援財団が主催するリサイクルフリーマーケットや地元町会の会合の会場として活用 西部緑地公園内の各施設とイベント時の駐車場利用について連携

<p>使用の許可に関する業務</p>	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用許可の件数（（２）②参照） ・ 使用料の収入実績（（３）参照）
<p>施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務</p>	<p>清 掃</p> <p>日常清掃：常時日勤 2 人、朝 3 人、夜 2 人のパートが常駐し 使用頻度の多い場所を中心に清掃 特にトイレは重点的に清掃</p> <p>定期清掃：2～3 人で空いている場所から随時実施 使用頻度の高い場所は汚れも目立つため、時間をかけて清掃</p> <p>ガラス清掃：1～2 人で空いている場所から随時実施、高所作業 者使用時は 3～4 人で 3 日程の作業を実施 手垢等目立つ所は重点的に清掃</p> <p>構内清掃：1 日 1 回は点検見回りを実施 ペットボトル、空缶処理、落葉の清掃時は、来館者に迷惑がかからないよう配慮</p> <p>保守点検：点検結果は、すべて良好又は異常なかった。</p> <p>警 備：館内外の巡視 1 日 6 回警備員により実施 火災、盗難、損壊行為の予防 不審者、不審物の処置 出入り口の開錠、施錠確認 火気の点検、確認 館内各室の消灯確認 ほか</p> <p>監視業務 1 日 4 回警備員により実施 火災、盗難、損壊行為の予防 不審者、不審物の確認 多目的トイレの発報確認 ほか</p> <p>機械警備業務 警備会社のセキュリティセンターにおいて常時 3 名以上で 24 時間対応 事故等発生の情報受信時の状況分析、即応体制による不審者の発見や現場の事実確認 ほか</p> <p>小規模修繕：TRマシン修理、駐車場ガードパイプ修理、芝張替えなど</p>
<p>（その他知事が必要と認める業務）</p>	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理マニュアルを策定するとともに、あらゆる場面を想定し（防犯、防火、不審者等）対応訓練を実施している。 <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、管理している。 ・ 職員を対象に個人情報保護研修を実施 ほか

(2) 施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H21年度	H22年度	前年度比	増減理由
施設利用者数(人)	432,729	434,976	100.5%	トレーニングルーム、プールなど個人の利用者増

②使用許可等の状況

許可件数	不許可件数	不許可理由
7,090件	0件	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
メインアリーナ	19,749千円	7,426千円	石川県体育施設条例第13条及び石川県体育施設管理規則第18条 石川県主催行事、障害者団体利用 県体協加盟団体利用
サブアリーナ	8,508千円	2,060千円	
マルチパーパスルーム	2,723千円	818千円	
トレーニングルーム	42,513千円		
屋内プール	6,796千円	356千円	
会議室	5,945千円	3,083千円	
体力測定	1,848千円		
計	88,082千円	13,743千円	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	162,663	人件費	34,711
利用料収入	88,082	光熱水費	65,528
雑入	22	修繕費	2,060
		施設管理委託料	131,000
		内部管理費	11,302
		公租公課	4,550
		その他	355
合計	250,767	合計	249,506
収支差額	1,261		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成22年4月～3月実施 有効回答件数 599件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	61.3%	35.7%	2.2%	0.8%
施設の維持管理	67.4%	29.5%	1.6%	1.5%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

内容	対応
・トレーニングルームに音楽とテレビが無いことに関して	・トレーニングルーム内に音楽をかけ、CDのバリエーションを増やした。また、テレビをエアロバイクエリアに設置しスポーツチャンネルを放映した。

<ul style="list-style-type: none"> ・ロッカー内の土足厳禁の徹底について ・フットサルゴール利用制限に関して ・プール更衣室の水はけに関して 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロッカー内の貼り紙を増やし、スタッフの巡回を強化した。団体利用者には徹底するようその都度伝えている。 ・使用マナーの悪化による施設破損の実態を説明し、大会のみの使用とすることで理解をいただいた。 ・プール更衣室の排水溝の清掃頻度を増やすことで対応した。
--	---

②事故、故障等

特になし

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートや利用者の意見を直接聞き入れ、早急な修繕等を実施している。 ・アスリートのトレーニング、メンタル、栄養指導のほか一般の方に対する運動のアドバイス、誰でも参加できる豊富な種類のレッスン、各種スポーツスクール等の取り組みに努めた。 ・グループの特性を活かし、県民ニーズに応じたサービスの向上に取り組み、総合的なサービス向上に努めた。 ・スポーツ医・科学事業を展開し、体力増強にも資している。 ・閉館時間を1時間延長し、利用者の要望に応えた。 ・県職員互助会や県教職員互助会における利用券の導入
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい施設であるが利用者の声を元に、利用しやすさを重視し施設内の備品、設備のレイアウト変更を積極的に行い利便性を図った。 ・機器、備品の取扱いにはスタッフが立会いし、事故防止に取り組んできた。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・需要電力量を掌握し最適の契約電力量に変更し、電力料金の引下げを図った。 ・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修等が十分になされている。 ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
④その他必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	B	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報については基本協定に基づき、適切な管理が行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・競技力向上や県民が、よりスポーツに親しみやすい環境づくりに基づいた管理運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

※ 評価にあたっては、利用者アンケートの結果を考慮するものではないので注意すること

（7）助言・指摘事項

特になし